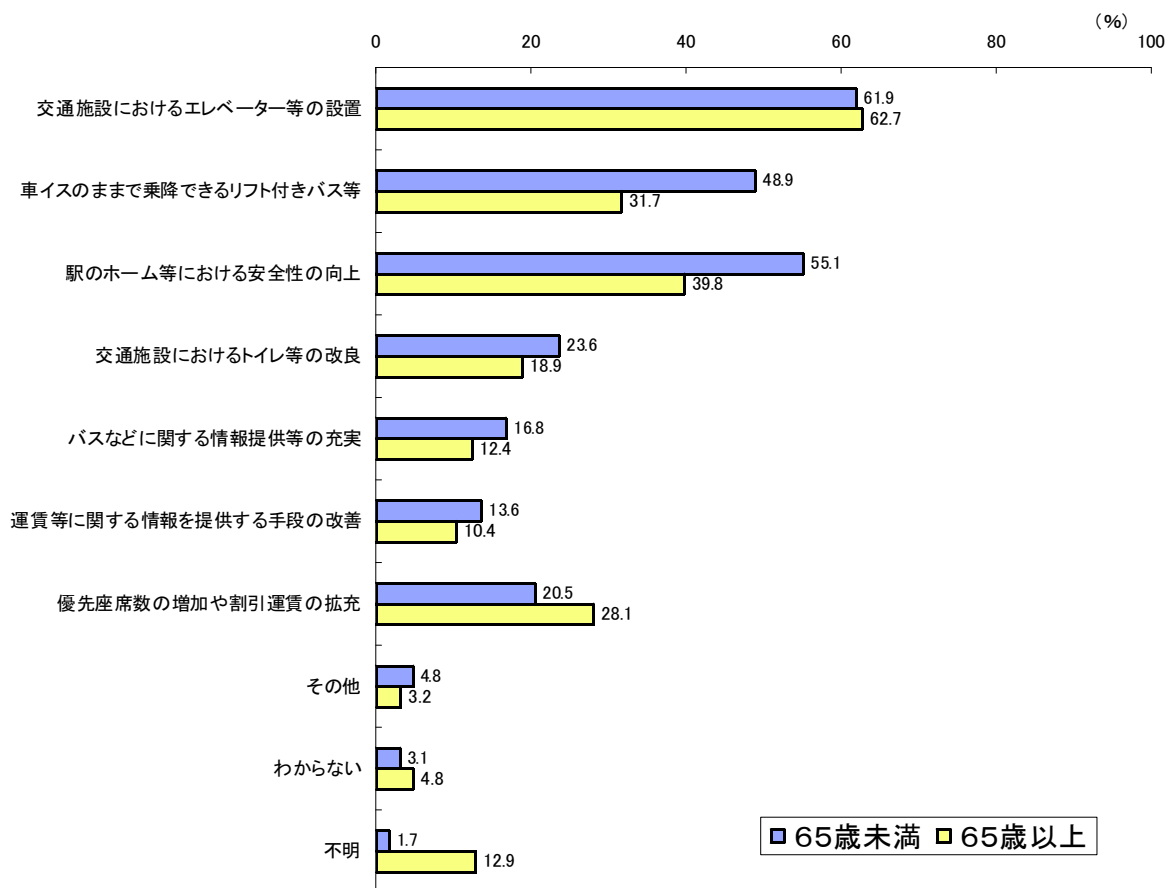


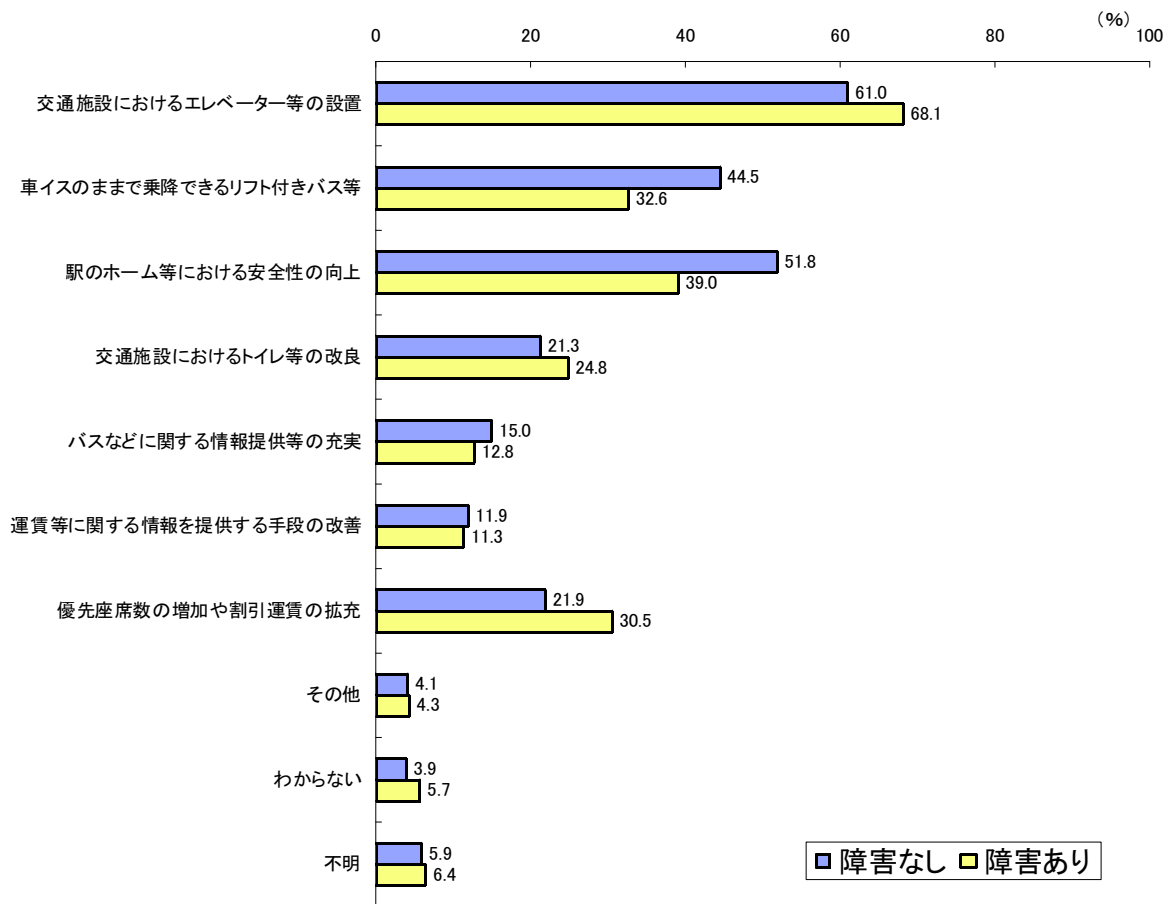
◎今後、公共交通機関やそのサービスに望むことは

全体を通じて、エレベーター等の設置、リフト付きバス等、駅のホーム等における安全対策を望む傾向が得られたとともに、障害のある方については、特にエレベーター等の設置を多く望んでいる。

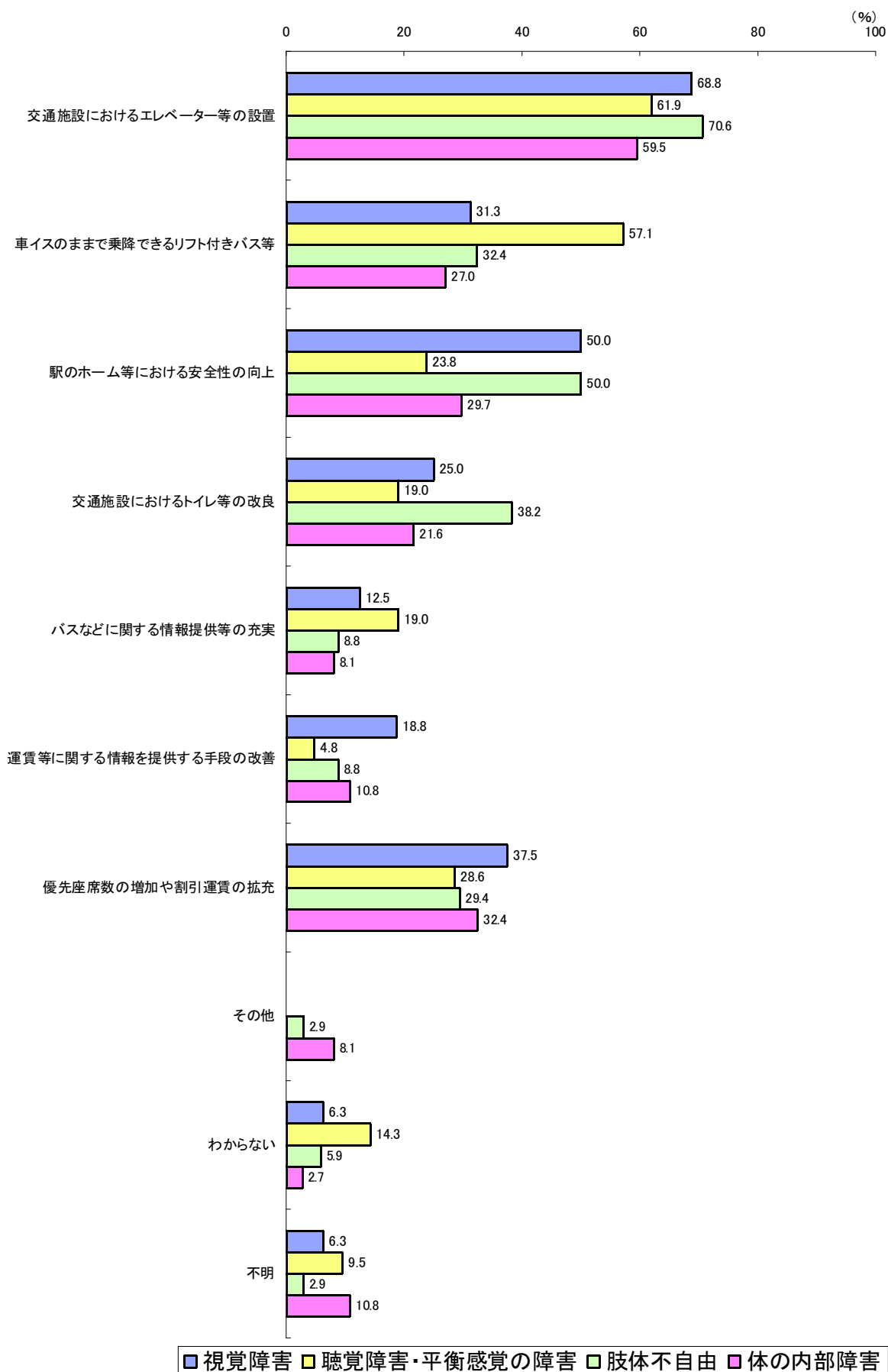
〈年齢別集計〉



<障害別集計>



<障害別集計(内訳)>

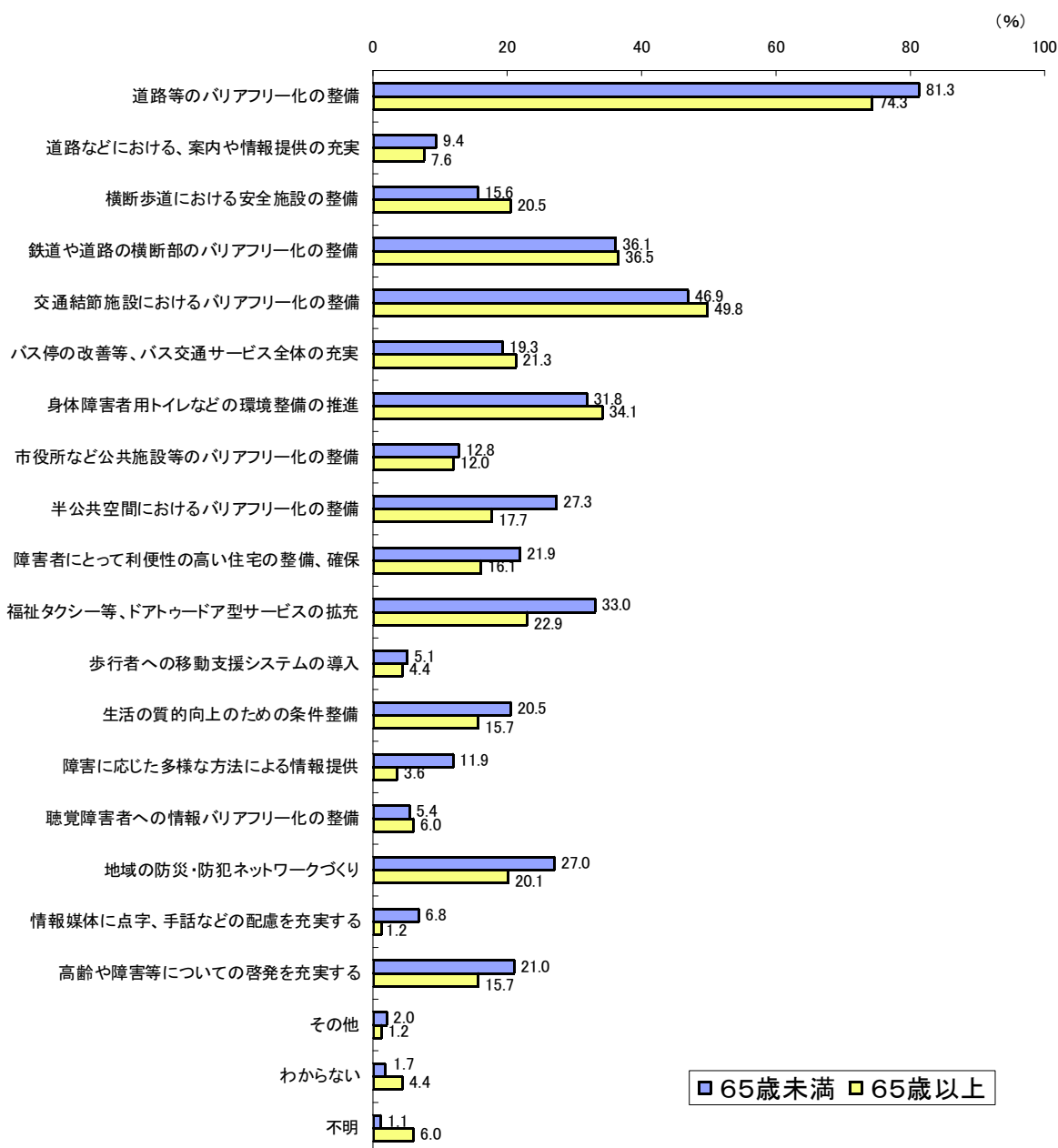


※なお、数値が記入されていない箇所は回答割合が0%となっている。

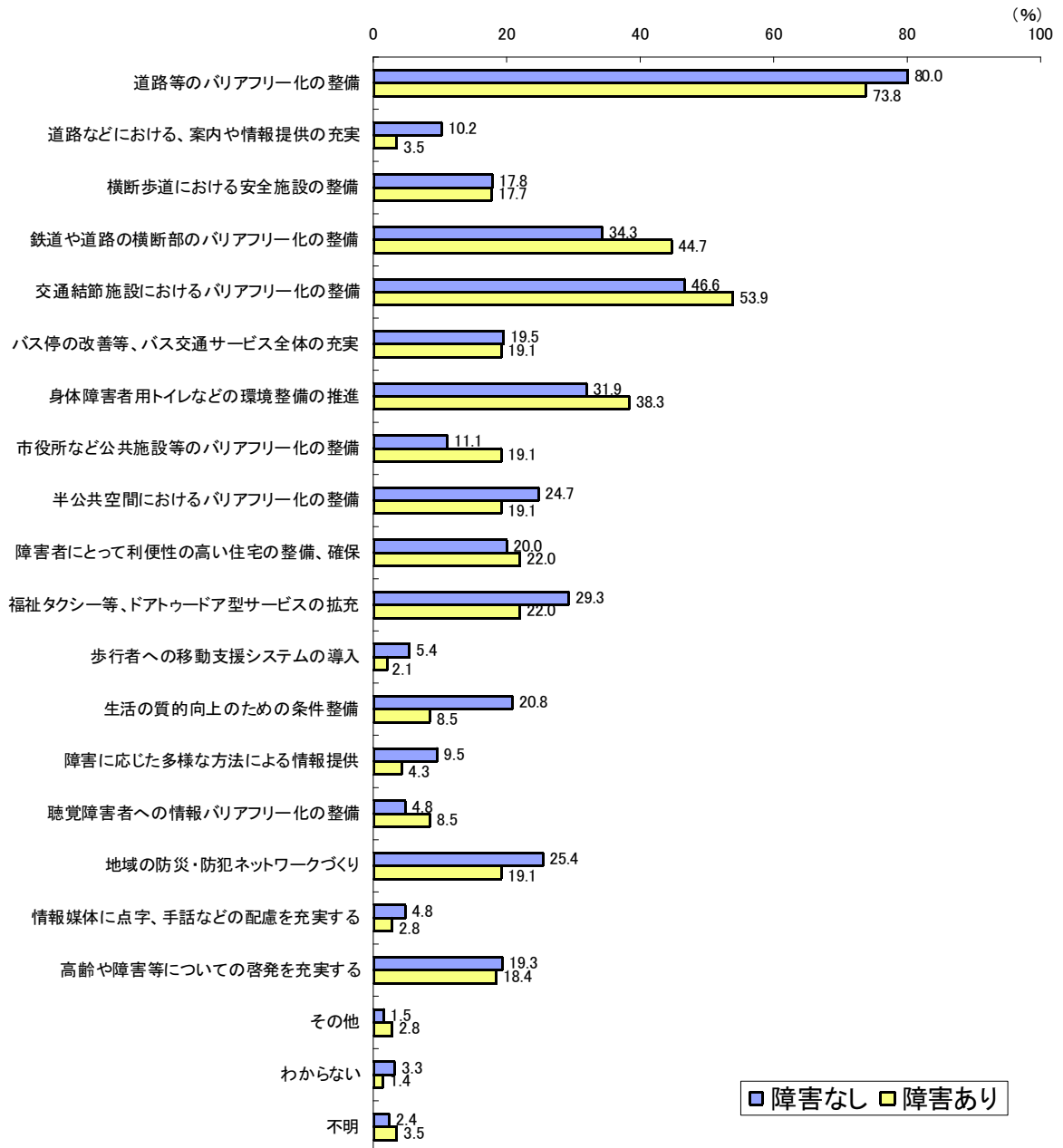
◎今後、行政が優先的に取り組む必要があるものは何か

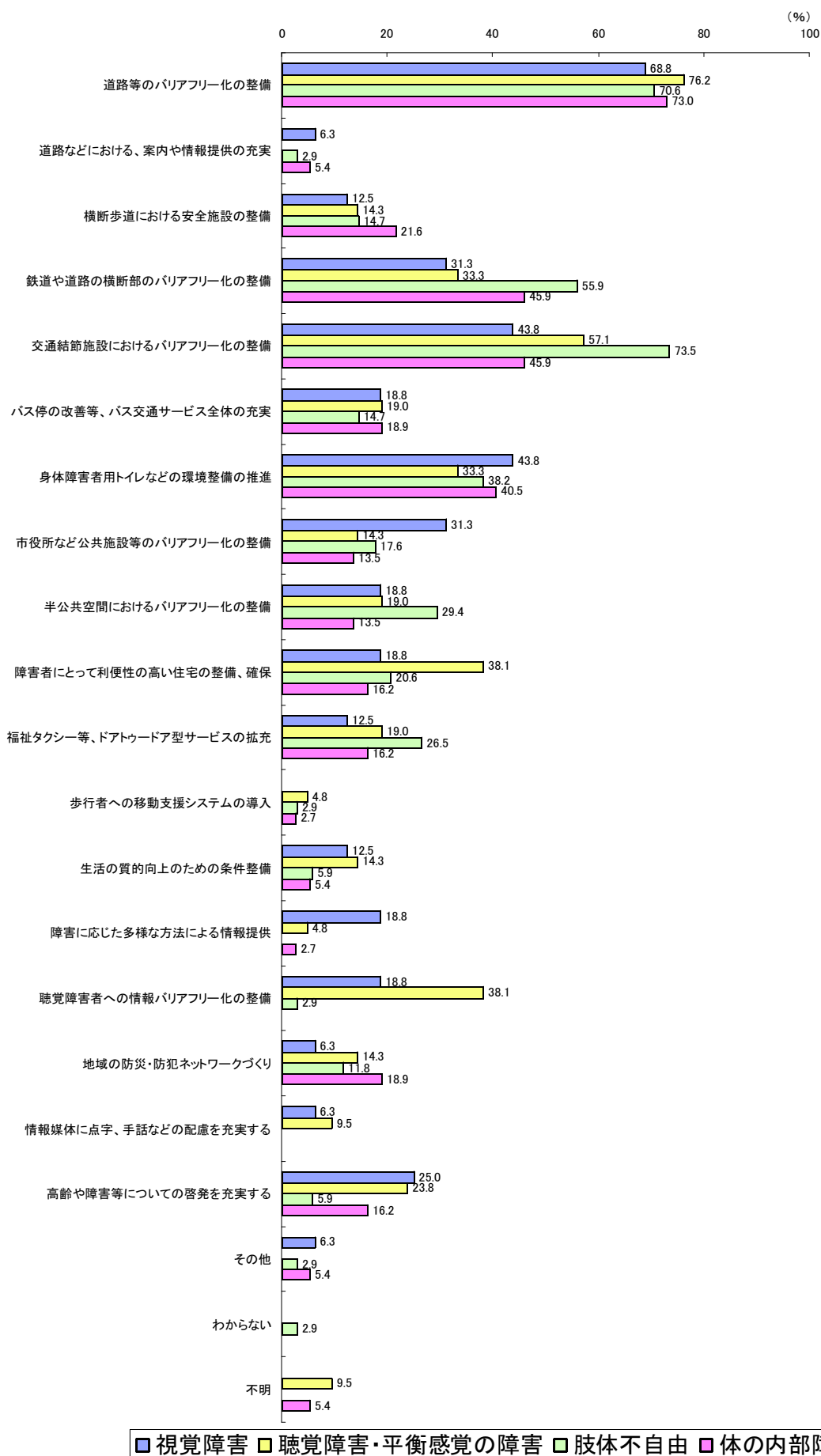
全体を通じて、道路等のバリアフリー化、交通結節施設のバリアフリー化、道路・鉄道の横断部のバリアフリー化、身体障害者用トイレなどの環境整備の推進を望む傾向が得られた。

〈年齢別集計〉



<障害別集計>





※なお、数値が記入されていない箇所は回答割合が0%となっている。

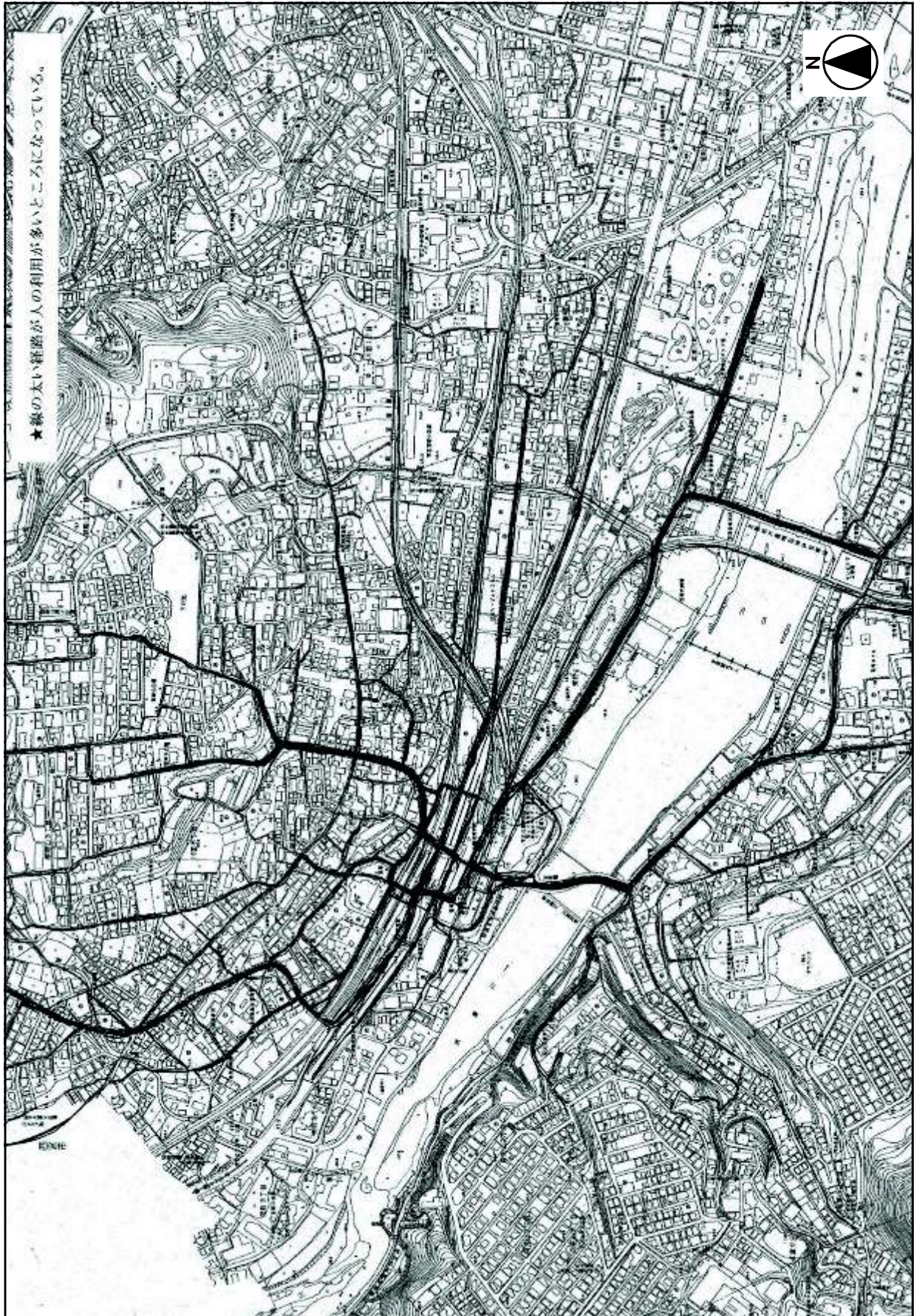
◎ J R 及び阪急宝塚駅、阪急逆瀬川駅を利用する際によく利用する経路、及びそれぞれの駅周辺における道路等の問題箇所

よく利用する経路では、宝塚駅及び逆瀬川駅周辺の両方において、歩道のない細い道路や歩道はあるが狭い道路も多く利用されている。また、問題箇所についても同様に、そういった道路に多く問題があげられるほか、自転車の不法駐輪についての意見も多い。

通常よく利用する駅への経路及び問題箇所の集計結果を図 V-1～4 に示す。

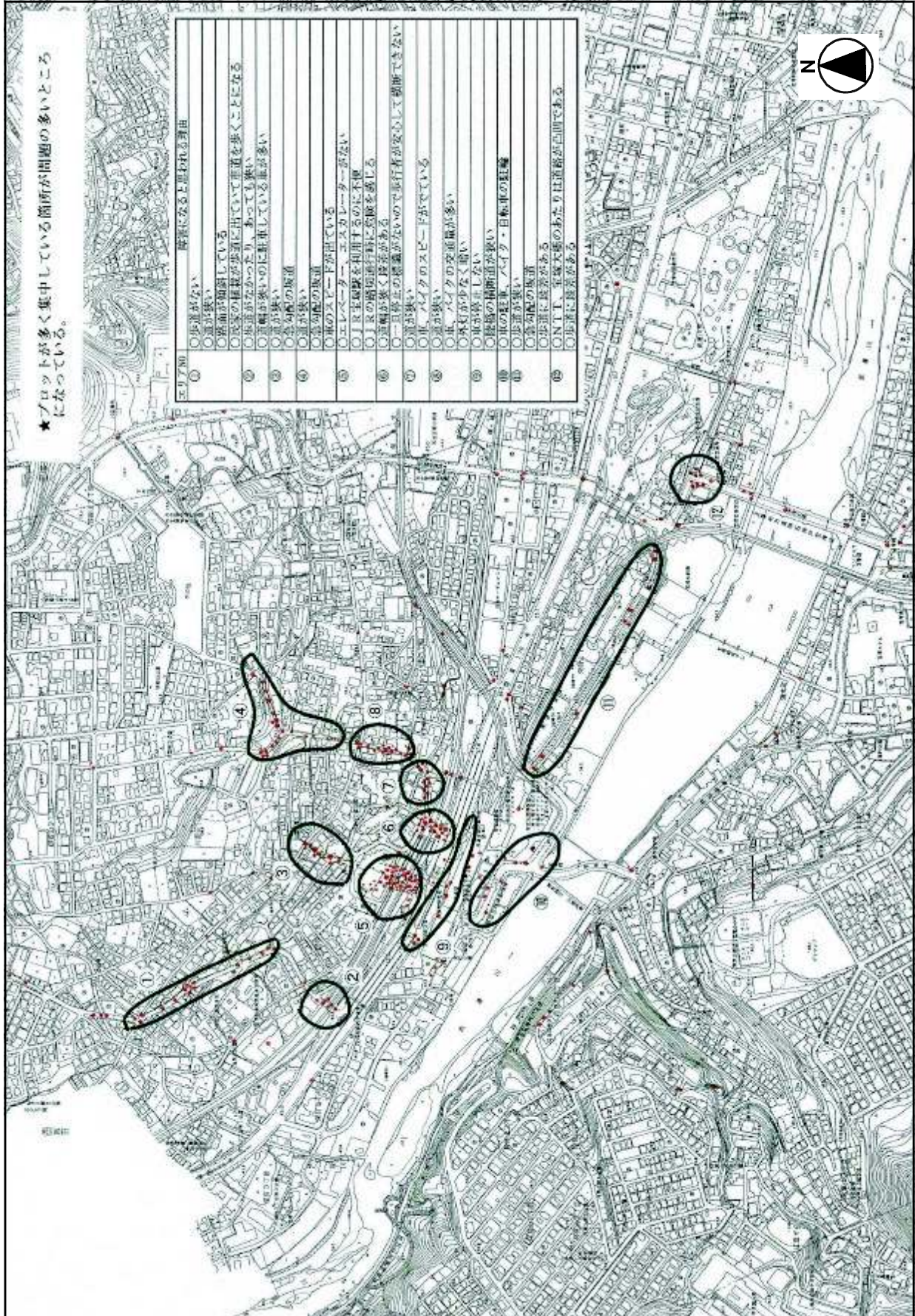
注) この問は、J R または阪急宝塚駅及び阪急逆瀬川駅をよく利用（ときどき利用するを含む）している方のうち、徒歩あるいは自転車を駅までの交通手段として利用されている方に対して、通常よく利用する駅までの経路 1 つ及び気づいた問題箇所 5 つまでを伺ったものである。回答の整理は、各回答を 1 枚に集約（重ね図）したものであり、経路については相対的に線の太い経路が多く利用されているところ、問題箇所については、プロットが多く集中している箇所が、問題の多いところになっている。（問題点の内容についても記述式で回答を得ている。）

図V-1 通常よく利用する駅への経路（宝塚駅周辺）

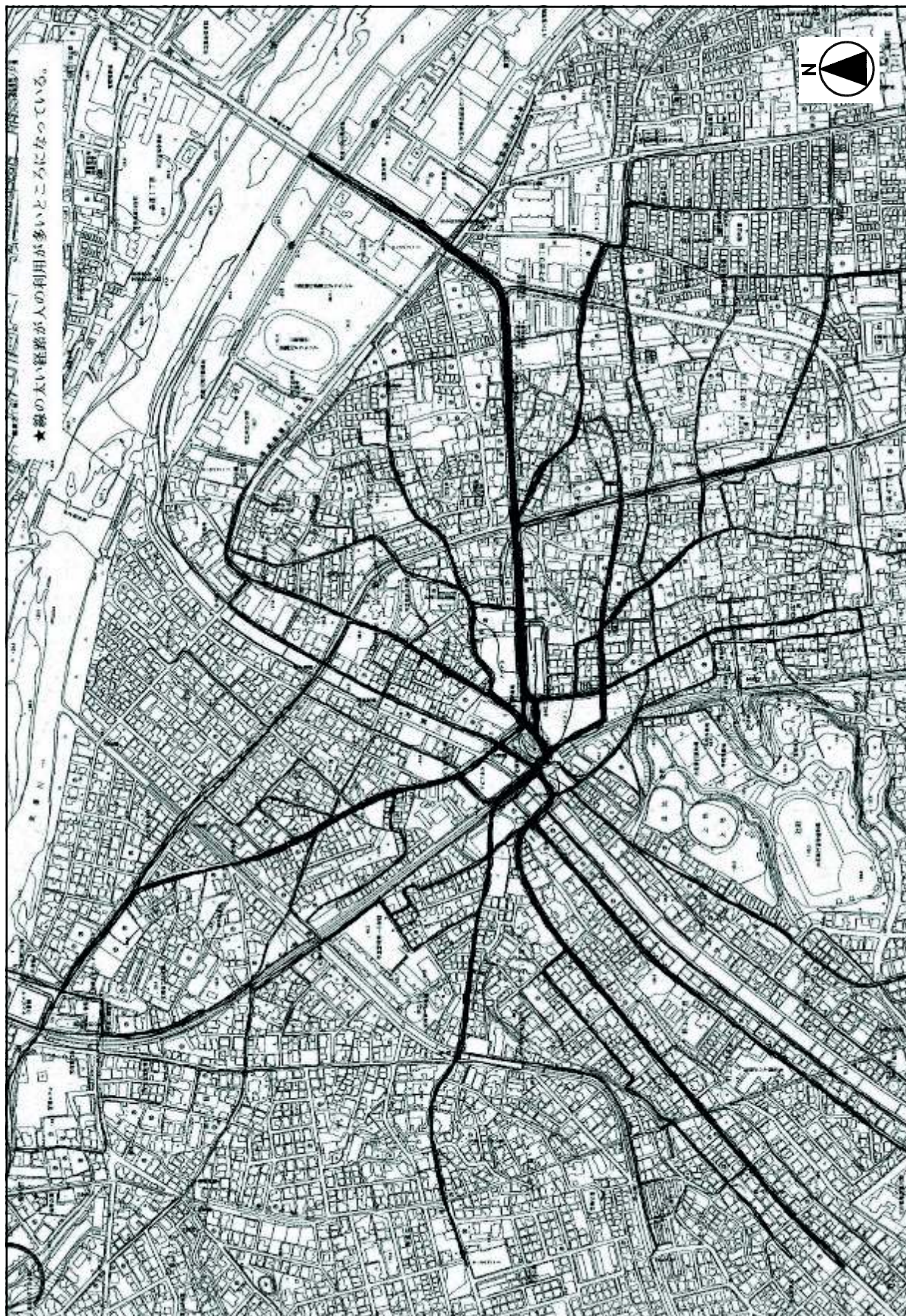




図V-2 高齢者及び障害のある方にとって障害になると思われる問題箇所（宝塚駅周辺）



図V-3 通常よく利用する駅への経路（逆瀬川駅周辺）



図V-4 高齢者及び障害のある方にとって障害になるとと思われる問題箇所（逆瀬川駅周辺）

